

事業番号	13 01 02	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	水道事業（末端給水事業）	部局	企業局	課・室	水道事業課		
		実施期間	S38 ～	E-mail	kigy@pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

人口減少に伴う水需要の減少（給水人口 41%減 有収水量 34%減（2020年/2070年））
 施設の老朽化、（管路の経年化率 8.9%）、人材不足
 将来にわたり安全・安心な水道水を安定して供給する持続可能な経営体制の確立に向けた、未来への計画的な投資、人材の確保・育成と広域連携を強化する必要がある。



2 事業目的

- ・お客様に安心・安全な水道水を安定的に届けるため、アセットマネジメントを活用して施設設備の計画的な更新等を実施
- ・近年頻発する大規模災害等に対応して基幹管路の耐震化を実施するとともに、災害発生時における広域的連携を強化
- ・知事部局や市町村等と連携して設立した「長野県水道事業広域連携推進協議会」等において、広域化・広域連携等の取組を推進

3 事業目的を達成するための取組


① 未来への投資

- ・施設設備の老朽化対策・耐震化の計画的な推進
- ・水道施設のダウンサイジングを検討・実施


② リスクマネジメント

- ・施設設備の老朽化対策・耐震化の計画的な推進（再掲）
- ・「安心の蛇口」の整備（2か所）
- ・危機管理体制の整備（防災訓練の実施、受援体制マニュアル整備等）



③ 地域への貢献・地域との連携

- ・持続可能な水道事業確立のため広域化を推進
- ・小規模市町村職員の技術力向上や広域化に向けた連携機運の醸成
配管、漏水修繕、漏水探知等の技術研修のための簡易設備を整備



4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①-1	老朽管残存率	%	0	0	→	0	→	0	アセットマネジメントによる計画的更新。 長寿命化工事の実施により、老朽管を生じさせない。
①-2	基幹管路の耐震適合率	%	96.0	97.1	↑	98.0	↑	100.0	近年、頻発する大規模地震を踏まえ、基幹管路（送水管及び口径200mm以上の配水管）の耐震化を行う。
①-3	塩化ビニル管等の解消率	%	19.2	31.5	↑	42.2	↑	48.2	配水管において、漏水の主な原因となっている塩化ビニル管等（解消すべき延長20.6km）の布設替を行う。
②	「安心の蛇口」の整備数（累計）	基	12	14	↑	17	↑	19	重要給水施設（全43か所）のうち、避難所となる学校等の施設（20か所）に「安心の蛇口」を整備する。
③	指標なし								

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-3①	社会的なインフラの維持・発展	水道の広域連携を実施する圏域数	圏域	2020 (R2)	0	2021 (R3)	0	2022 (R4)	0	2027 (R9)	9

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数	
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）				
R6年度	予算案	2月上旬公表予定		0			46.0	
	要求	7,795,315		7,795,315		0		
R5年度	767,729	7,782,549	0	8,550,278		0	45.0	
R4年度	872,982	7,922,401	45,135	8,840,518		0	7,565,068	43.0

事業番号	13 01 02	細事業一覧（令和6年度実施事業分）			■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	水道事業（末端給水事業）			部局	企業局	課・室	水道事業課	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	水道事業（末端給水事業）	7,922,401 千円	7,782,549 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 7,795,315 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	施設設備の老朽化対策等の加速	直接 委託	安心・安全な水道水を安定的に届けるため、施設設備の老朽化対策、耐震化を計画的に進めるとともに、水道施設のダウンサイジングを検討・実施 塩化ビニル管布設替 L（延長）=1.23km	
2	リスクマネジメントの推進	直接 委託	大規模災害等に備え、応急給水施設「安心の蛇口」を整備 「安心の蛇口」の整備 2か所	
3	水道事業の広域化等の推進	直接 委託	持続可能な水道事業確立のため広域化を推進 配管、漏水修繕、漏水探知等の技術研修のための簡易設備を整備により、小規模市町村職員の技術力向上や広域化に向けた連携機運を醸成 上田長野地域水道事業広域化に係る協議 4回、簡易研修施設整備 1か所	